

♪ 絢爛の紅葉の谷に過去があり ♪

満山これ紅葉、旅人の目を楽しませ、心を和ませてくれるこ谷、一見人はただ讚嘆のことばを残し過ぎ去つてしまう。この谷にも遠い過去が、現在に、そして輝やく未来とつながっているはずである。大昔このあたりは海底だったかしら、歳移り、強者どもの雄猛びの戦場と化し幾多の屍を埋めたかもしれない。自然は過去を秘めて美しく静まりかえつている。その静けさが、やがて社会発展のためにダムなどが建設され、国土開発に一役を担う。そして湖底にその美を沈めることになるかも知れない。

♪ 山招く遭難なんて他人のこと ♪

冬山の美、怪しいまでの山の魅力の捕りこになつて、山霊の誘惑が、遭難なんぞは他人ごとのように若者たちを引きつけてしまう。「山男にや惚れるなよ——若後家さんだよ」と今年もまた盛大に山男たちが冬山征服に向う。山と遭難、山にも過去の記録とか経験が、そして山の知識が必要であつて、ただ漠然と何んらの備えと準備もなしに「山があるから登るんだ」程度の登山はややもすると遭難を招き、親不幸者になる要因にもなりご注意ください。

♪ 七五三子らには重い親の見栄 ♪

11月15日は七五三、7才、5才、3才と具合よく揃つてお宮詣。しかし造化の神は皮肉にもいくら一生懸命に骨を折つても思うように子をお授けにならず、科学の発達した現在でも7、5、3と揃えることはむずかしいようである。七五三のお祝もご多聞にもれず年来派手になつてきて家計をおびやかすが、そこは親馬鹿、着飾つた子の晴れ姿を眺めていると不如意な家計も忘れて目を細める次第。しかし、着飾つた子供達の肩に親の見栄も加わつて窮屈なこの一日、子供にとっては迷惑至極なことかも知れない。

♪ クリスマスにわか信者がデンとふえ ♪

ジングルベルのメロデーが巷に溢れ、店にはツリーがそして街がクリスマス色に彩られると今年も僅になつてなんとなく日常が、懐中が、そして周囲が忙しくなつてしまう。正月や、村祭りなど日本古来の伝統ある郷土色豊かな催しがを影ひそめる日本において、クリスマスが

年々盛大になるとは不思議なことである。西の国からジングルベルに乗つてやつてきたこの祭が、日本の祭を圧倒し、キリスト教になんの係りもない者がこの時とばかり、この聖夜に便乗し飲んで、踊つて街をさまよう。天上のキリスト様が何んといつて苦笑していることやら。

♪ 不景気が師走の街を吹き抜ける ♪

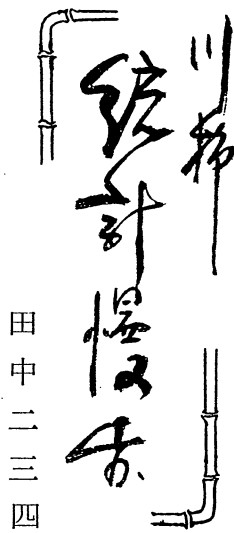
街には人の群が、自動車のラッシュが、商店は歳末大売出のピラがデコデコと貼られ、年末の商機をこのときに賭けて売らんかなと、ボーナスの散財を虎視眈々とねらつている。聞くところによると今年は最高の不景気とか、一見素人から見ればそのようには見えないが、有るようで無いのが金、他人の懐具合は判らないが、どうも五等サラリーマン族からみればみんな金をしこたま持つているように見えてくる。金融引締の風は企業に重くのしかかり、とくに中小企業にとってこの年の瀬は容易なことではないらしく、新聞の報ずるところによると4月からの本県における企業倒産は92件にものぼつているそうなる。突風が今日も師走の街並を吹き抜けていく。人はただ黙々と自己の生活を守つて動いていく。

♪ 家計簿が開きつばなし年の暮 ♪

年の瀬ともなれば、あれも、これもと家計の支出が多くなつていく。物価の値上りは他人の懐具合にお構いもなく天井知らずに昇つて止まるところを知らず家計を圧迫し去る。待ちに待ったボーナスもアツという間に消費ブームの彼方に消え去つてしまう。それでも一家揃つて貧しさなりにお正月を迎えられることは本当に幸せなことではないかと思つている。

♪ 無事だつた今年が終る除夜の鐘 ♪

今年こそその決意も新たに元旦を迎えたと思つたら、いつもの平凡な生活の連続が、365日をサーツと飛びこして好むと好まざるにかかわらず大晦日が訪れてしまつた。除夜の鐘が韻々百と八ツを告げると、いよいよ新しい年がいつものように始まる。いま、静かに除夜の鐘を聞きながら過ぎ去つた一年間を反省する。社会も、個人の生活にも波乱はあつたろうし、しかし一家揃つて無事に新しい年を迎えんとしている。この間にも社会は未来へと向つて前進を続けているのであろう。



田
中
二
三
四

(6)

統計の交差点

市町村における統計機構

本年3月に行政管理庁統計基準局が実施した市町村統計機構に関する調査の結果によると、39年1月1日現在で、統計を専管する課をおいているのは、全国3,414市町村のうち、1町24市となつている。例外的な1町を除くと、他はすべて人口10万以上の市である。統計専管の係をおいているのは、827市町村で全体の24%であるが、人口規模別にそれぞれの設置割合をみると、人口8万～10万の市で93%（28市のうち26市）、20万～30万が91%、12万～20万が76%、5万未満では55%という順序になつており、1万未満の町村では12%と格段に低い。また専管の課も係もないが、統計専任の職員が配置されている市町村は、全体の30%にあたる1,040市町村であり、統計専任職員すらない市町村が1,522市町村と45%を占めている。これを人口規模別にみると、人口5万以上の市ではほとんどないが、2万以下の市町村では半数近く特に1万未満では60%の高率を占めている。従つて人口規模の小さい市町村では、統計事務はほとんど他の仕事の片手間に行なわれているというのが実情ということになる。なお、全市町村を通じての統計専任職員の総数は3,669名で、1市町村あたり平均1.07人である。

38年度の国民所得

経済企画庁では、12月11日に昭和38年度の国民所得白書を発表した。これによると、38年度の国民総生産は22兆4,538億円、対前年度比は、名目で116.3%、実質で112.1%、また、国民所得は18兆1,886億円、国民1人当たりでは18万9,248円となつている。

ところで、この1人当たり国民所得は、ほぼアメリカの5分の1、スイスの3分の1、西ドイツ、イギリス、フランスの4割といつたところで、世界では、22位か23位にランクされるということ、日本は大国だとか先進国だとかいってみても、国民所得からみれば、まだまだそう言われるほどのところまではいついていないようである。

全国市町村要覧刊行

昭和39年6月1日現在における全国の市区町村について、人口、面積、合併、境界変更等の状況、役所役場の位置、電話番号、下車駅、市区町村長名、議長名、住民

税率および固定資産税率を集録したものである。

(B5判, 361ページ)

自治省行政局編集 定価1,500円)

申込みは東京都千代田区三年町5

全国統計協会連合会へ

統計教育伝達講習会

文部省主催東日本地区統計教育講習会の伝達講習会が来る40年1月20日水戸市柵町にある県学校長会館で、地区講習会に出席された小、中学校の諸先生と教育庁指導主事の境、赤根両先生を招いて開かれる。この講習会においては統計教育の基本的な考え方、統計の基礎技術、表とグラフの作り方、見方などについて発表される。時間は9時30分から午後3時まで。発表された内容については、機会をえて本紙で発表したいと思ひます。

県勢要図刊行近し

統計をとおして郷土をみる、各種分野の施策の資料として、教材として好評裡にご利用を頂いている上記の39年版が脱稿し、ただいま印刷の段階でございます。4月ごろには発行できる見込みでございますので今年もぜひこの新しい小型統計書である県勢要図のご利用をお願いいたします。

関東甲信静ブロック

都県民所得推計事務研究会

この研究会が来る40年1月25、26の両日、筑波町で各県の関係者を集めて開かれます。

この研究会は国民所得改定のための国民経済計算審議会の審議の現在までの結果から、県民所得の計算方式等にも影響するので、その審議の経過、内容等、経済企画庁からの説明が主なもの。

歳末をむかえる

昭和39年もういよいよ今月で終りをつげます。本誌もこれが本年の最後です。一年間いろいろご協力いただきましたことを御礼申しあげます。仕事は28日で休みに入りますが、また来年正月4日から始めます。どうぞ統計関係者の皆様おからだに気をつけられまして、希望にみちた輝かしい新年をむかえられますようお祈りいたします。

☆近着統計資料案内☆

<不 定 期 刊 行 物>

資 料 名	調査年 刊行年	発 行 者	資 料 名	調査年 刊行年	発 行 者
経済・財政			山 形 県 統 計 年 鑑	37 年	山 形 県
消費者動向予測調査結果報告	39年8月	経済企画庁統計課	県民所得推計結果報告	38 年	新 潟 県
商品流通調査報告書	35 年	東京通産局総務部 調査課	工業統計調査結果表	//	//
昭和38年度株式会社分布状況調査	38 年度	大 蔵 省	山 形 県 の 地 位	//	山 形 県
民間給与の実態	39 年	国 税 庁 総 務 課	個人企業経済調査結果報告	//	山 形 県
通商産業統計要覧	//	通 産 省	大阪府統計年鑑	//	大 阪 府
社会・労働・教育			高 知 県 統 計 書	//	大 高 知 県
文 部 省 第 90 年 報	37 年	文 部 省	福 井 県 産 業 連 関 分 析	35 年	福 井 県
社会教育調査報告書	38 年	//	賃金構造基本調査結果表	38 年	三 重 県
郵政省統計年報(保険・年金編)	//	郵 政 省	県民所得推計結果	37 年	//
学校保健統計調査報告書	//	文 部 省	工業統計調査結果表	//	//
学校基本調査報告書	//	//	統計解析の実例50題	39 年	刊 行
労働統計年報	//	労 働 省	山口県勢要覧	//	山 口 県
毎勤総合報告書	39 年版	//	鳥 取 県 //	39 年	版 取 県
学校保健統計調査速報	39 年	文 部 省	静岡県統計年鑑	37 年	静 岡 県
産業・交通			毎 勤 年 報	38 年	青 森 県
東京通産統計年報	38 年	東京通商産業局	香 川 県 統 計 年 鑑	39 年	刊 香 川 県
第3次漁業センサス概数(漁業地区)		農林省統計調査部	市町村民所得統計表	37 年	群 馬 県
// (海面漁業)		//	香 川 県 の 農 業	39 年	香 川 県
石炭コークス統計年報	38 年	通産大臣官房調査統計部	工業統計調査結果報告	38 年	愛 媛 県
鉄道車両等生産動態統計年報	//	運輸大臣 //	京 都 府 民 所 得	37 年	京 都 府
林業生産統計年報	//	農林省統計調査部	県 民 所 得	//	島 根 県
営業成績	//	水戸鉄道管理局	工業関係流通統計調査	38 年	//
産業連関表	35 年	行政管理庁統計基準局	工業統計調査結果の概要	//	佐 賀 県
// (作成作業報告)	//	//	工業統計調査結果概要	//	滋 賀 県
各都道府県			学校基本調査の結果	39 年度	愛 媛 県
生産動態流通統計調査年報	38 年	東 京 都	茨 城 県		
東京都市区町村勢要覧	39 年	//	業 務 年 報	37 年	茨城県農業試験場
商品流通調査報告	38 年	//	労働組合基本調査結果の概要	39 年度	県 労 政 課
工作機械設備等統計調査報告	//	//	教 育 要 覧	39 年	県 教 育 委 員 会
東京都農業経営基本調査報告	39 年	//	茨 城 県 税 務 統 計 書	38 年度	県 税 務 課
群馬県の工業	38 年	群 馬 県	開拓地営農実績調査書	//	県 拓 務 課
主要経済指標	39年10月	//	漁 船 統 計	38 年	県 水 産 施 設 課
経済白書	39 年版	//	保健所活動の概要	//	県 衛 生 部
鉱工業生産動向	39年1~6	//	茨 城 の 犯 罪	//	県 警 察 本 部
学校基本調査結果報告	38 年	神 奈 川 県	茨 城 県 の 結 核	//	県 保 健 予 防 課
静岡県県の県民所得	37 年	静 岡 県	農 業 協 同 組 合 の 現 況	//	県 農 政 課
事業所統計調査報告	38 年	埼 玉 県			

人間雑話 (26)



茨城大学教授 塚本勝義

年の割に若い人と、えらくふけた人とある。生れつきや体の事情にも左右されようが、頭の使い方にもひとつの原因がありそうだ。絶えず「考え直し」「見直し」をつづける人は、いつまでも若い。頭を回転させると血めぐりが良くなるせいかも知れぬ。信念を持つことも大切だが、考えを早く決めてしまわない用意も大切だ。「俺はだめだ」と決めてしまう人間は結局だめになつてしまう。死ぬまで工夫と努力をつづける人間が若くいられる。

人間の結論は死んだときに出る。だから、死ぬ前日あたりに「俺は駄目だ」と言うなら当つていようが、30台や40台で決めてしまうのは何としてもせつかつた。

生きている以上は最後の日まで「考え直し」「見直し」をくりかえすのが本当の生き方だ。

○ ○ ○ ○

先日、県北のある大きな労働組合から「新入社員の責任」というテーマで話してくれという申込みを受けた。念を押しておくが、会社の幹部からではない。組合役員からだ。日本の労組も進んで来たことを痛切に感じさせられた。これまでは百パーセント権利の主張であつた。ところが終戦後20年にして、やつと労働者の責任についての自己批判が芽生えたわけだ。大きな進歩だ。

自分を野放しにしておいて、相手にばかり要求するのは、理屈はどうあろうと片手落ちだ。明らかに常識はずれだ。自分で朝寝して「早く起きろ、早く起きろ」とどなっている親爺の行い方と変りない。そんなことでは世の中は良くならぬ。古い理論だが、修身齊家治國平天下は真理だ。古くたつて間違つていなければいい。新しくたつて間違つていたんではどうにもならぬ。

○ ○ ○ ○

小男が大きな靴をはいて歩くで見られたものでない。出来はずれの漫画そつくりだ。小女が頭髪を猛烈にふくりましたのも、たそがれ時なんかに出逢うと、ひやりとさせられる。正に「美」でなくて、「醜」を通り越した「怪」である。とにかく上の方でも下の方でも調和が失われてはよろしくないようだ。わたくしは美学は知らないが、均衡調和を無視した造型には美が感じられない。

金があるだけでは世の中は楽しくならぬ。村の辻にも街の歩道にも美がちらつかなくは世の中は明るくな

らぬ。だから若い人たちには、いよいよ美しくなつてもらいたく思う。そして、もう少し美に即した姿になつていただきれい。髪の毛をふくらますのも結構だ。ただ自分の建て前に応じて、いかにも均衡のとれた、より美しさを増すふくらましをして欲しい。女性が美しければ美しいほど男性もはりきり、世の中は俄然活気を呈するのだから――

○ ○ ○ ○

単純なものは強いという。たしかに、あれやこれやと頭をはたらかせると思い切つたことができなくなるようだ。明治から大正、昭和となるにしたがつて日本人の頭はこまかくこまかくとなつてきた。特に終戦後はめつきりこまかくなつた。

もちろん緻密になることは結構だ。しかし中心のない緻密では、力が分散して、からきし弱い人間となつてしまう。現代日本人にはこの弊が現われて来たように感じられる。理屈はうまくなつたが仕事の方はてんで駄目といつたタイプがどんな社会でも殖えている。

仕事にせよ、生きることにせよ、重点を捉えて思い切つて突進する勇気がなくては大事業は成らぬ。小事でさえもまとまるまい。ドイツ人は甚だ緻密である。科学にせよ哲学にせよ最高の緻密さを持つ。それでいて大事業をどしどし推進する馬力が強大だ。これは現実を緻密に精査した上で、重点を的確に捉え、枝葉を思い切りよく捨て去る賢さと勇気があるからだ。

どうも近頃の日本人は賢くはなつたが勇気の方があやしくなつて来たように感じられる。うまいことは言うが実行実現の方が貧困に過ぎる。

○ ○ ○ ○

わたしは、わたしよりも劣っている男と結婚したいと言つたのは平林たい子さん。わたしより劣っているから三四郎さんとは結婚しませんと言つたのは漱石作「三四郎」の女主人公美禰子さん。どちらにも一理がある。夫をアゴで使いまくるのも女の痛快事だろうし、一生夫の保護に甘えて暮すのも女のうれしい果報だろう。もひとつ5対5の結婚様式もあるはず。果しなき戦いを好むものはこの5対5型で行くべきだ。追いつ追われつ一生いともぎやかに送れる。そして隣近所まで楽しませることも必定だから、ありがたい夫婦型だ。